

皆さんお元気ですか。コロナウイルスの影響ができる限り早く小さくなることを願っています。ミシガン州でも現在3人が感染し、学校で三か月練習してきたミュージカルの発表が延期になりました。

先日まで3月5日~7日の間、デトロイトで DECA ビジネスに関する大会に参加していました。今回は DECA で私がどんな経験をしてきたのか、書きたいと思います。

DECA はビジネスについて学ぶ学生を支援する国際団体で、近年日本でも活動が始まったようです。私は地区大会の DECA District competition に12月に参加してぎりぎりの所でチャンピオンの一人に選ばれ、STATE、州大会への参加権を得ました。二つの大会を通して数多くのことを学びました。大会は実践的なビジネスの場面に対応できる能力を競うものなら、基本的に何でも競技種目になっています。競技もその場でプレゼンを作るものから、レポートを事前に提出するものまで様々です。

その中で、私が参加したのは Entrepreneurship series というカテゴリーです。これは起業学という会社を作ったり、新しいビジネスを成功させるための知識を学ぶ教科で、一学期と三学期でこのクラスを受講しています。競技内容は筆記試験1時間と10分間でA4両面のシチュエーションを読み、10分間のプレゼンの原稿、図表、名刺を手書きして一対一で審判にプレゼンするというものです。練習し始めた時はビジネスの知識の有無ではなく、とにかく英語力がついていきませんでした。私にとって10分間は、シチュエーションを読むものにも不十分でした。それも専門用語ばかりで、たとえ読み終わっても、10分細かな台本なしで話すのは不可能でした。どんどん練習が嫌になりましたが、ある講演会で出会った先生に、「あなたが例え外国人であったとしてもビジネスの相手は利益優先。あなたの弱点を見つけたら食べちゃうでしょうね」と言われ再出発することができました。単語はなるべく英語で理解しておくこと、問題のポイントは台本にメモを取って日本語訳を添えておくこと、とにかく自信をもつこと。それでもまだまだ完璧ではありませんが、スキルアップはしっかりできました。しかも、先生のアドバイスに基づき州大会では辞書を使いませんでした。帰国したら、英語力の強化とビジネス、起業学をもっと本格的に学びたいです。

その為に今は自分の知識と経験を増やせるだけ増やしたいと思います。